



---

## 第72期 中間報告書 (第2四半期)

2018.3.1 ▶ 2018.8.31

株式会社 オンワードホールディングス

証券コード 8016



代表取締役会長 廣内 武



代表取締役社長 保元 道宣

## 株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

このたび日本各地で発生した豪雨、台風、地震で被災された方々に、心よりお見舞い申し上げますとともに、被災地の一日も早い復興をお祈り申し上げます。

第72期第2四半期連結累計期間（2018年3月1日から2018年8月31日まで）の事業の概況を、ここにご報告申し上げます。

当社グループは、「人々の生活に潤いと彩りを与えるおしゃれの世界」を事業領域に定め、「ファッション」を生活文化として提案することによって新しい価値やライフスタイルを創造し、人々の豊かな生活づくりへ貢献することを経営理念としております。

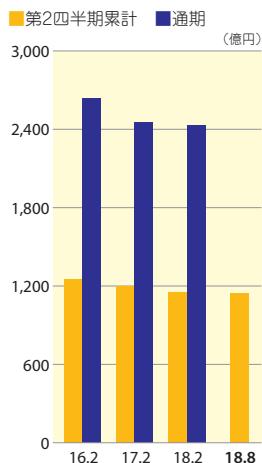
上期におきましては、物流改革による在庫一元化を進め、2018年8月には、ECと店舗の物流倉庫を統合いたしました。

下期におきましても、オムニチャネル化・デジタル化のさらなる加速により、新規顧客の獲得や売上拡大を推進していくとともに、海外事業における構造改革を実行し、今後の成長に向けた経営基盤の強化をはかってまいります。

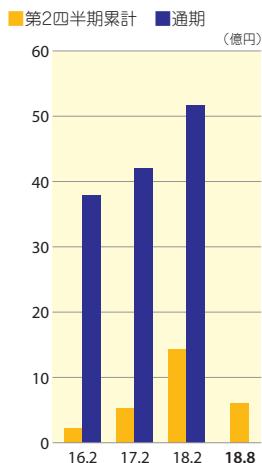
株主の皆様には、今後とも変わらぬご理解とご支援を心よりお願い申し上げます。

# 財務ハイライト

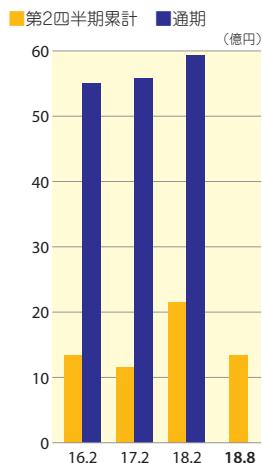
## 連結売上高



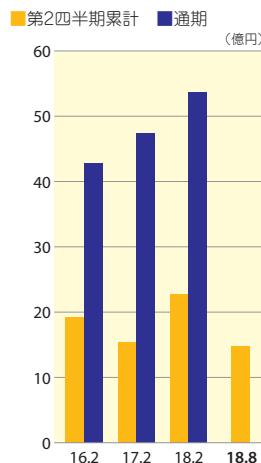
## 連結営業利益



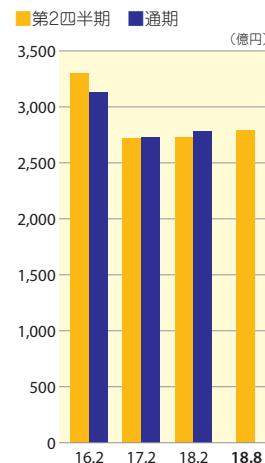
## 連結経常利益



## 親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益



## 連結総資産



(百万円)

	2016.2	2017.2	2018.2	2018.8 (第2四半期累計)
連結売上高	263,516	244,900	243,075	113,864
連結営業利益	3,778	4,203	5,167	606
連結経常利益	5,504	5,577	5,928	1,342
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	4,278	4,744	5,366	1,479
連結総資産	313,454	273,226	278,133	278,836
連結純資産	172,337	165,670	168,152	161,949
連結1株当たり四半期(当期)純利益(円)	28.27	31.47	36.97	10.47

## 事業環境と業績全般について



「自由区」

当第2四半期連結累計期間（2018年3月1日～2018年8月31日）におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善などを背景に緩やかな回復基調で推移いたしましたが、米国の保護主義的な通商政策に端を発する貿易摩擦の懸念などによる世界経済の下振れリスクの高まりや、豪雨、台風、地震などの自然災害が発生するなど、景気の先行きは不透明な状況となっております。

### 第72期 第2四半期連結累計期間業績実績

売上高	1,138億 64百万円（前年同期比 1.3%減）
営業利益	6億 6百万円（前年同期比 57.6%減）
経常利益	13億 42百万円（前年同期比 37.6%減）
親会社株主に 帰属する 四半期純利益	14億 79百万円（前年同期比 34.8%減）

当アパレル・ファッション業界では、消費者の購買意識の変化に伴う販売チャネルの多様化およびEコマースへのシフトが進むなか、衣料品に対する節約志向は依然として強く、総じて競争環境は厳しい状況が続きました。

このような経営環境のなか、当社グループは当連結会計年度が最終年度となる中期経営計画の実行に取り組んでおり、基幹ブランドの商品価値向上や顧客サービスの拡充により安定的な収益の拡大をはかるとともに、Eコマースなどの高い収益性と成長が見込める事業を強化するなど、事業の選択と集中を引き続き推進しております。

### 事業セグメント別の概況

※第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの区分を変更しております。以下は前年同四半期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較しております。

#### ■アパレル関連事業

国内事業は、百貨店等の衣料品販売が引き続き苦戦して



「23区」

いるなか、継続的に資源集中を行っているEコマースの収益は堅調に推移し、また、中核事業会社の株式会社オンワード樫山において「自由区」「ICB」「J. PRESS」などのブランドは増収したものの、「23区」「組曲」などのブランドは前年を下回りました。またグループ会社におきましてもオンワード商事株式会社、株式会社アイランドなどの主要アパレル関係会社において減収減益となり国内事業全体といたしましても減収減益となりました。

海外事業は、クリエイティブ部門の刷新による「ジル・サンダー」の売上拡大、中国での収益性回復、および米国での「J. PRESS」の新旗艦店を活用したプロモーションの成功などにより、増収増益となりました。

## ■ライフスタイル関連事業

ライフスタイル関連事業は、チャコット株式会社、株式会社クリエイティブヨーコなどで収益性の改善が見られました。一方、リゾート事業はグアムへの日本人旅行者の減少などにより、全体として減収減益となりました。

## 通期の見通し

### 第72期(2019年2月期)連結業績予想

売上高	2,436億円 (前期比)	0.2%増
営業利益	54億円 (前期比)	4.5%増
経常利益	55億円 (前期比)	6.4%減
親会社株主に 帰属する 当期純利益	55億円 (前期比)	2.5%増



「ジル・サンダー」

## 特許取得の新構造高機能ダウン「ADS」本格ブランド化 2018年秋より展開スタート



「ADS」

株式会社オンワード樫山は、新規市場開拓と顧客の創造に向けた事業戦略の新たな主軸と位置付け、独自開発技術「Advanced System」プロジェクトをスタートいたしました。その第一弾として、2018年秋より特許取得の新構造高機能ダウン「ADS（アドバンスドダウンシステム）」をブランド化し展開してまいります。

「ADS」は、特殊テープをキルトステッチの代わりに用いたステッチレスの高機能ダウンで、「デザインの自由度」と「ファッションの選択肢」を広げることを可能にしました。

今秋は、オンワード樫山の主力17ブランドとバレエ・ダンス用品の総合メーカーであるチャコット株式会社に

よる「スタンダード」と、社内外デザイナーとのコラボレーションによる「ニュージェネレーション」の2つのラインを展開してまいります。

全国のブランドショップや直営ECサイト「オンワード・クローゼット」を中心としたオンラインショップでの販売に加えて、10月からは、百貨店等でのポップアップショップも順次開催。来秋には著名デザイナー・クリエイターを起用した「プレミアム」ラインも加え、さらに来期以降には、ライセンス展開によるブランドビジネスも計画しております。

今後も、メーカーとしての技術力、開発力を活かし、「新たな顧客創造」「販路拡大」「グローバル化」を実現しながら、国内外における成長戦略を推進してまいります。



「ADS」ポップアップショップのイメージ



## 環境経営への取り組み

環境活動を経営施策のひとつに掲げ、地球と人々の共生を目指したチャレンジを続けております。

### 「オンワード・リユースパーク」にて秋のエコロジーワークショップを開催

株式会社オンワードホールディングスは、2018年9月、環境コンセプトショップ「オンワード・リユースパーク」において、アーティストの幾野孝子氏を講師に迎えて、オンワード・グリーン・キャンペーンを通じて回収した衣料品からポップな色遣いの「ふわふわ巾着」とキュートな「針山」を製作する秋のエコロジーワークショップを開催いたしました。

今回のエコロジーワークショップでは、回収したシャツやカットソー、スカートの生地やボタンを素材に、カラフルな刺し子風ステッチがアクセントの「ふわふわ巾着」を製作。



熱心な指導のもと、参加者全員が作品を完成



完成した「ふわふわ巾着」と「針山」

また、ペットボトルキャップと生地で「針山」を製作しました。帽子作りや布草履など、様々な手工芸教室でご活躍される幾野孝子氏の熱心な指導のもと、14名の参加者全員が作品を完成させました。

今後も「オンワード・リユースパーク」は、様々な取り組みを通じて「環境」について話し合うことのできる場を提供し、オンワードグループの環境・社会貢献活動の輪を吉祥寺から全国へ広げてまいります。

連結貸借対照表

(百万円)

	前期末 2018年2月28日現在	当第2四半期末 2018年8月31日現在
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>	105,977	108,288
現金及び預金	26,334	25,958
受取手形及び売掛金	25,057	23,074
商品及び製品	36,143	38,076
仕掛品	1,954	2,821
原材料及び貯蔵品	4,881	5,535
その他	11,956	13,178
貸倒引当金	△350	△357
<b>固定資産</b>	172,156	170,547
<b>有形固定資産</b>	93,714	94,182
建物及び構築物	30,565	30,049
土地	47,005	44,728
その他	16,143	19,404
<b>無形固定資産</b>	24,512	22,575
のれん	16,228	14,725
その他	8,284	7,850
<b>投資その他の資産</b>	53,929	53,789
投資有価証券	30,490	30,811
退職給付に係る資産	3,847	3,987
繰延税金資産	6,971	6,067
その他	12,881	13,172
貸倒引当金	△260	△249
<b>資産合計</b>	278,133	278,836

(百万円)

	前期末 2018年2月28日現在	当第2四半期末 2018年8月31日現在
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>	86,384	95,276
支払手形及び買掛金	18,059	18,636
電子記録債務	14,872	13,250
短期借入金	35,333	47,033
未払法人税等	2,084	1,304
賞与引当金	1,051	1,475
役員賞与引当金	196	85
返品調整引当金	271	244
ポイント引当金	736	696
その他	13,778	12,549
<b>固定負債</b>	23,596	21,610
長期借入金	6,818	5,753
退職給付に係る負債	4,141	4,018
役員退職慰労引当金	187	196
その他	12,449	11,642
<b>負債合計</b>	109,981	116,886
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>	168,341	165,816
資本金	30,079	30,079
資本剰余金	50,043	50,043
利益剰余金	115,798	109,250
自己株式	△27,579	△23,556
<b>その他の包括利益累計額</b>	△3,732	△7,357
その他の有価証券評価差額金	1,270	△4
繰延ヘッジ損益	△74	44
土地再評価差額金	△7,864	△8,956
為替換算調整勘定	2,097	651
退職給付に係る調整累計額	838	907
<b>新株予約権</b>	729	645
<b>非支配株主持分</b>	2,813	2,845
<b>純資産合計</b>	168,152	161,949
<b>負債純資産合計</b>	278,133	278,836

## 連結損益計算書

(百万円)

	前第2四半期 累計期間	当第2四半期 累計期間
	2017年3月1日から 2017年8月31日まで	2018年3月1日から 2018年8月31日まで
売上高	115,400	113,864
売上原価	61,665	60,751
売上総利益	53,735	53,113
販売費及び一般管理費	52,305	52,507
<b>営業利益</b>	1,429	606
営業外収益	1,437	1,749
営業外費用	716	1,013
<b>経常利益</b>	2,150	1,342
特別利益	4,259	3,029
特別損失	310	171
<b>税金等調整前四半期純利益</b>	6,099	4,200
法人税等合計	2,834	2,312
<b>四半期純利益</b>	3,264	1,888
非支配株主に帰属する四半期純利益	995	408
<b>親会社株主に帰属する四半期純利益</b>	2,269	1,479

会社の概要 (2018年8月31日現在)

社名	株式会社 <b>オンワードホールディングス</b> ONWARD HOLDINGS CO., LTD.
設立	1947年9月4日
資本金	300億79百万円
事業内容	純粋持株会社としてのアパレル関連事業、ライフスタイル関連事業を営む傘下関係会社の経営管理およびそれに附帯する業務
従業員数	52名 (連結従業員数: 4,565名)
所在地	東京都中央区日本橋三丁目10番5号
主要関係会社	株式会社オンワード樺山 オンワード商事株式会社 チャコット株式会社 株式会社アイランド 株式会社クリエイティブヨーコ 株式会社オンワードグローバルファッション 株式会社オンワードクリエイティブセンター 株式会社オンワードライフデザインネットワーク 株式会社オーアンドケー オンワードラグジュアリーグループS.P.A. ジョゼフLTD. ジェイプレスINC. 恩瓦徳時尚貿易 (中国) 有限公司 オンワードビーチリゾートガムINC.

取締役および監査役 (2018年8月31日現在)

代表取締役会長	廣内 武
取締役副会長	吉沢正明
代表取締役社長	保元道宣
専務取締役	一瀬久幸
専務取締役	大澤道雄
取締役	中村嘉秀
取締役	川本 明
常勤監査役	青山 仁
常勤監査役	吉里博一
監査役	矢部丈太郎
監査役	大橋一章

(注) 1. 取締役 中村嘉秀、川本明の両氏は、社外取締役です。  
2. 監査役 矢部丈太郎、大橋一章の両氏は、社外監査役です。

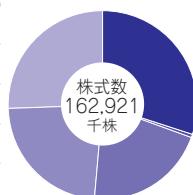
## 株式の状況(2018年8月31日現在)

発行可能株式総数	400,000,000株
発行済株式の総数	162,921,669株
株主数	11,387名

(注)発行済株式の総数には、自己株式22,231千株が含まれております。

## 所有者別株式分布状況

金融機関	48,901千株	30.0%	
証券会社	1,214	0.7	
その他の法人	33,844	20.8	
外国法人等	37,637	23.1	
個人・その他	41,325	25.4	



(注)個人・その他には、自己株式が含まれております。

## 大株主(上位10社)

株主名	持株数	持株比率
公益財団法人榎山奨学財団	8,710千株	6.1%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	6,431	4.5
BNYMSANV AS AGENT/CLIENTS LUX UCITS NON TREATY 1	5,697	4.0
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9)	5,665	4.0
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	4,873	3.4
オンワードホールディングス取引先持株会	4,719	3.3
日本生命保険相互会社	4,671	3.3
第一生命保険株式会社	4,200	2.9
STATE STREET LONDON CARE OF STATE STREET BANK AND TRUST, BOSTON SSBTC A/C UK LONDON BRANCH CLIENTS- UNITED KINGDOM	3,621	2.5
株式会社三井住友銀行	2,931	2.0

(注) 1. 当社は自己株式22,231千株を保有しておりますが、上記の大株主から除いております。

2. 持株比率は、自己株式22,231千株を控除して計算しております。

## 株主メモ

事業年度	毎年3月1日から翌年2月末日まで	上場証券取引所	東京・名古屋証券取引所 市場第1部
基準日	定時株主総会 2月末日 期末配当金 2月末日	公告の方法	電子公告の方法により行います。ただし、電子公告によることができない事故その他やむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載して行います。
定時株主総会	毎年5月中	公告掲載URL	<a href="http://www.onward-hd.co.jp/">http://www.onward-hd.co.jp/</a>
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社		
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社		
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 TEL 0120-232-711 (通話料無料) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部		



当冊子についてのお問い合わせ先

**株式会社 オンワードホールディングス**

〒103-8239 東京都中央区日本橋3-10-5

TEL.03-4512-1020



この報告書は環境に配慮した  
植物油インキを使用しています。